

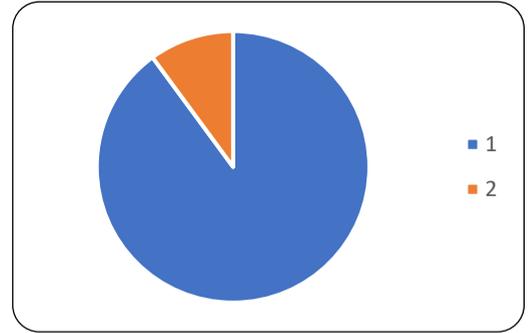
テレホンカードと公衆電話に関するアンケート調査

回答者数 160人

1. テレホンカードを知っていますか？

	回答者数	比率
① はい	143	89.4%
② いいえ	16	10.0%

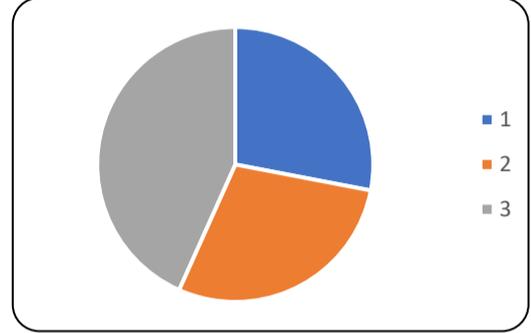
9割が知っている。特に20代以降は全員が知っている。



2. テレホンカードを持っている方について

	回答者数	比率
① 普段持ち歩いている	44	28.0%
② 持っているが家などに置いている	45	28.7%
③ 持っていない	68	43.3%

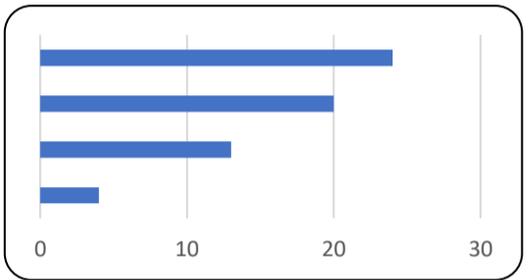
3割弱の人が普段持ち歩いている反面、4割あまりの人がテレホンカードを全く持っていない。



3-1 なぜ持ち歩いていますか。(複数回答)

	回答者数	比率
① 災害などの時に公衆電話が頼り	24	54.5%
② 携帯電話が使えないときのために	20	45.5%
③ 公衆電話を使うことがあるから	13	29.5%
④ その他	4	9.1%

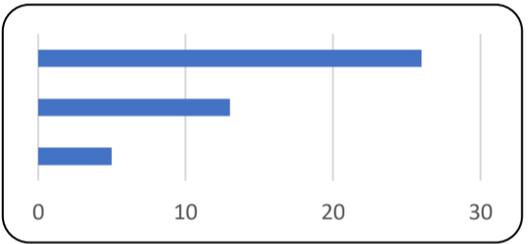
普段から持ち歩いている理由の多くは、「緊急時の公衆電話利用に備えて」である。



3-2 持ち歩かない人に、なぜ家などに置いているのですか。(複数回答)

	回答者数	比率
① 公衆電話を使わないから	26	57.8%
② 記念に持っていたいから	13	28.9%
③ その他	5	11.1%

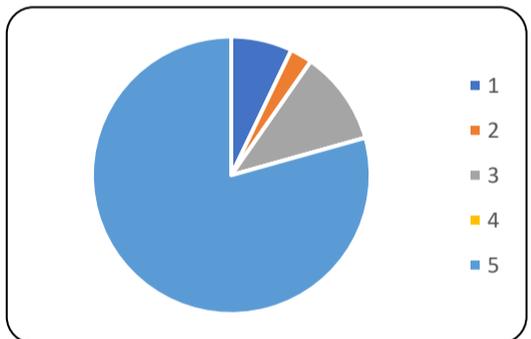
家に置いている人の3割弱は、記念に保管している。



4. 過去1年間公衆電話を使ったことがありますか。

	回答者数	比率
① 月に1回程度以上	11	7.1%
② 半年に1回程度以上	4	2.6%
③ 年に1回程度以上	17	11.0%
④ その他	0	0.0%
⑤ 利用したことがない	123	79.4%
合計	155	100%

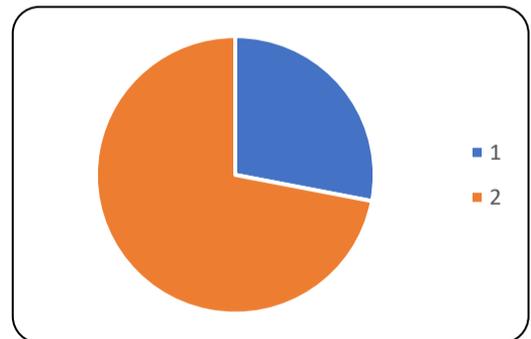
過去1年間に公衆電話を使ったことがない人が8割 10年前の総務省調査では5割だった。わずかだが毎日または毎週使う人も。



5. 性別

	回答者数	比率
① 男性	44	28.0%
② 女性	113	72.0%
③ 不明	3	

回答者の7割が女性。



6. 年齢構成

	回答者数	比率		回答者数	比率
① 小学生	11	6.9%	⑤ 40代	45	28.1%
② 10代	23	14.4%	⑥ 50代	9	5.6%
③ 20代	6	3.8%	⑦ 60代	10	6.3%
④ 30代	32	20.0%	⑧ 70代	24	15.0%

回答者は40代が最多、続いて30代が多く、併せて半数近くを占める。

